

令和6年度10月～3月分 モニタリング評価表

施設名 就労継続支援B型施設（精神障害者）

指定管理者 医療法人 寿鶴会

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	<u>4</u>
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	<u>4</u>
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	<u>3.67</u>
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	<u>3.67</u>
【工夫・改善点等】 ・工賃向上への取り組みが評価できる。 ・利用者の状況に合わせた支援（日数、時間、働き方の形態等）が行われており、通所困難な方への対応等、利用促進のための取り組みがなされている。 ・利用者アンケートによる利用者満足度が高い。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	<u>4</u>
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	<u>3.67</u>
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	<u>4</u>
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	<u>4</u>
【工夫・改善点等】 ・市と指定管理者の備品が適切に区別されていた。 ・利用者や職員のための備品を事業者が自ら揃え設置している。		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	<u>3.67</u>
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	<u>3.33</u>
	3 避難経路は適切に確保されているか	<u>3.67</u>
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	<u>3.67</u>
【工夫・改善点等】 ・総合福祉会館全体の訓練の他に、年2回独自の訓練を行い、施設の特性に合わせた内容を実施している点が評価できる。 ・耐震対策がしっかりされている点が評価できる。 ・事故、苦情なく支援を継続している。		

④快適な職場環境を 実現し、職員の安全 と健康が確保されて いるか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	<u>4</u>
	2 スタッフのシフトは適正であるか	<u>4</u>
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	<u>3.33</u>
	4 施設内が整理整頓されているか	<u>4</u>
【工夫・改善点等】 ・PSW の新規採用など、適切な人員が確保されていた。 ・5年以上退職者を出さず、安定した事業運営を行っている点が評価できる。		
⑤指定管理者として の努力がなされてい るか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	<u>4</u>
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	<u>4</u>
	3 経理事務が適正に処理されているか	<u>4</u>
	4 経費削減への取組がされているか	<u>3.67</u>
【工夫・改善点等】 ・事業計画を上回る収支を上げている。		
76.33 点 (評点の合計)		
結 果 80 点 (最高点の合計) × 1 0 0 = 95.4 % (評点の割合)		

※ 施設の性格や設置目的等により、適切な評価内容となるよう適宜変更すること。

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4 点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3 点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2 点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1 点